

第四次えひめ環境基本計画における環境指標の状況　〔令和 8 年 1 月現在〕

○施策　 7 指標

	施策	指標名	基準値	現状値	目標値	備 考
1	(1) 地球温暖化対策への取組	温室効果ガス排出量 (森林吸収分を差し引いた排出量) 削減率	22,922千 t - CO ₂ (H25)	2013年度比△35.3% (R 4)	2013年度比△46% (R 12)	
2	(2) 循環型社会の構築と良好な生活環境の保全 ※ 4 指標の総合的な評価により、施策としての達成度合いを評価	一般廃棄物の 1 人 1 日当たり排出量	880 g / 人・日 (R 4)	819 g / 人・日 (R 6)	861 g / 人・日 (R 8)	次期「えひめ循環型社会推進計画」において新たな目標値を設定予定
3		産業廃棄物不適正処理事案改善率(累積)	91.7% (R 5)	92.9% (R 6)	93.5% (R 8)	次期県総合計画において新たな目標値を設定予定
4		海洋ごみの回収量	512 t (R 5)	370 t (R 6)	600 t (R 8)	2024(令和 6)年度から 3 年間で行う集中的回収処理や今後の調査結果等をふまえて新たな目標値を設定予定
5		大気・水環境基準達成率	87.9% (R 4)	86.3% (R 6)	100% (R 12)	
6	(3) 自然との共生	県土における自然環境エリア(自然公園、鳥獣保護区、里地里山等)の割合	10% (R 4)	10% (R 6)	30% (R 12)	
7	(4) 環境教育・学習の推進と環境保全活動の推進	環境教育・学習参加者数	12,225人 (R 5)	12,878人 (R 6)	15,000人以上 (R 12)	

※裏面へ続く

○主な取組 22指標

施策		主な取組	指標名	基準値	現状値	目標値	備 考
(1) 地球温暖化対策への取組	1	ア 脱炭素型ライフスタイルへの転換	家庭部門のCO2削減率	2,736千t－CO2 (H25)	2013年度比△29.0% (R4)	2013年度比△69% (R12)	
	2	イ 脱炭素化ビジネススタイルの実現	産業部門のCO2削減率	12,349千t－CO2 (H25)	2013年度比△35.7% (R4)	2013年度比△33.4% (R12)	
	3	ウ 脱炭素型自治体運営の推進	県の事務事業に伴うCO2削減率	87,348t－CO2 (H25)	2013年度比△29.3% (R6)	2013年度比△50% (R12)	
	4	エ 社会インフラの脱炭素化	県内の土木インフラ施設に係る電力消費により排出されるCO2削減量	333.81t－CO2 (R5)	752.366t－CO2 (R6)	569.52t－CO2 (R8)	次期県総合計画において新たな目標値を設定予定
(2) 循環型社会の構築と良好な生活環境の保全	5	ア 3Rの推進と廃棄物の削減	一般廃棄物の1人1日当たり排出量	880g／人・日 (R4)	819g／人・日 (R6)	861g／人・日 (R8)	次期「えひめ循環型社会推進計画」において新たな目標値を設定予定
	6		一般廃棄物のリサイクル率	16.0% (R4)	16.1% (R6)	28.0% (R7)	次期「えひめ循環型社会推進計画」において新たな目標値を設定予定
	7	イ 産業廃棄物処理適正化	産業廃棄物不適正処理事業改善率（累計）【再掲】	91.7% (R5)	92.9% (R6)	93.5% (R8)	次期県総合計画において新たな目標値を設定予定
	8		産業廃棄物不適正処理事業改善率（単年度）	50.0% (R5)	100% (R6)	100% (R12)	
	9	ウ 海洋ごみ対策	海洋ごみの回収量【再掲】	512t (R5)	370t (R6)	600t (R8)	2024（令和6）年度から3年間で行う集中的な回収処理や今後の調査結果等をふまえて新たな目標値を設定予定
	10		海洋ごみ対策事業を行う市町の割合	40% (R5)	45% (R6)	100% (R12)	
	11	エ 災害廃棄物処理体制の構築	災害廃棄物処理に係る訓練への自治体参加率	100% (R5)	100% (R6)	100% (R12)	
	12	オ 良好な大気・水・土壌汚染環境等の保全	環境基準達成率（大気汚染）	87% (R5)	81% (R6)	100% (R12)	
	13		環境基準達成率（水質）	82% (R4)	85% (R6)	100% (R12)	
	14		環境基準達成率（ダイオキシン類）	100% (R5)	96% (R6)	100% (R12)	
	15		環境基準達成率（騒音）	86% (R5)	91% (R6)	100% (R12)	
(3) 自然との共生	16	ア 豊かな自然環境の保全	自然公園、四国のみちの利用者数	4,486千人 (R5)	4,725千人 (R6)	4,565千人 (R12)	
	17	イ 生物多様性の保全	生物多様性についての認知度	65.3% (R5)	66.0% (R7)	85% (R12)	
	18	ウ 農山漁村が有する地域資源の保全	農山漁村が有する地域資源の維持に向けた活動面積（森林、農地、水路）	21,845ha (R5)	21,395ha (R6)	22,000ha (R8)	次期県総合計画において新たな目標値を設定予定
(4) 環境教育・学習の推進と環境保全活動の促進	19	ア 環境教育(ESD)・学習の充実	環境マイスター派遣回数	36回 (R5)	49回 (R6)	60回 (R12)	
	20	イ 環境教育・学習を推進する人材の育成	環境NPO法人数	153団体 (R5)	155団体 (R6)	153団体以上 (R12)	
	21		えひめ環境大学延べ受講者数	7,876人 (R5)	8,011人 (R6)	10,300人 (R12)	
	22	ウ 環境保全活動と多様な主体による協働の促進	「三浦保」愛基金環境保全・自然保護分野応募団体数	34団体 (R6)	32団体 (R7)	35団体以上 (R12)	